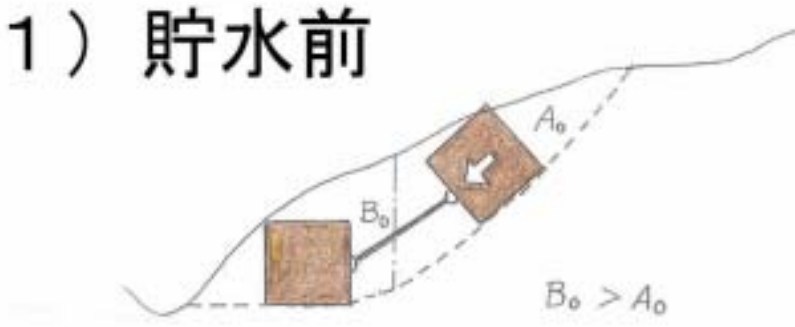


.調査結果とりまとめ

事 項	要 点	備 考
1. 亀裂現象について	<p>白屋地区に発生している亀裂現象の原因について、調査を進めた結果、以下が明らかになった。</p> <p>時期的に、亀裂の発生は貯水後に確認された。その変位は現在も継続している。 貯水池斜面の多くの計器は関連して変動している。調査ボ - リングの孔内傾斜計、地表面の伸縮計、傾斜計、クラックゲージ、ピン計測などが同時期に、同じ傾向の変位を生じている。 孔内傾斜計で発生している変位の深度は、貯水面より20～30m程度深い位置である。 各計器の変動は降雨とは特に関連性が認められない。 水没斜面では水中カメラ撮影により、新たな亀裂が確認された。</p> <p>したがって、貯水池斜面の一部には、湛水によって地すべり現象が発生していると判断される。この地すべり現象は、斜面下部の押さえ荷重に相当する水没部分に浮力が働き軽くなる一方、非水没部の斜面上部の重量は変わらないので、斜面上下のバランスが崩れたため、発生したことが推定される。</p> <p>1) 貯水前</p>  <p>2) 貯水後（現在） (水没部に浮力が発生)</p> 